

佐賀市エコフラガ エコキッズ育成講座第二弾！

5月にエコキッズ育成講座の第一弾「ペットボトルで空気砲作り&射的ゲーム」が好評で始まり、その第二弾となる「発電体験教室」を6月30日に開催しました。今回は電気のお話。原子力による発電を見合わせている今、日本の発電のほとんどを火力発電に頼っています。電気をつくる大変さを、自転車をこいで実際に体験してもらいました！



力を合わせてペダルをこぐ！



講師に、佐賀県環境サポーターの高木淳剛さん、川岸秀人さんをお招きして、自転車による発電をしました。ペダルをこいで後輪を回し、その回転をモーターに伝えて電気をつくります。

家庭用コンセント分の電気をつくろうと思うと、複数台で一斉にいっぱいこがないといけませんでした。



実際に、電子キーボードの音を鳴らすのと、わたがし機を動かしてみたよ！
熱を使うものは動かすのが大変だった！



高木淳剛さん

火力発電に頼りすぎると、二酸化炭素(CO2)が発生して、地球温暖化につながってしまうんだね。



川岸秀人さん

自転車を一生懸命こいでできる電気の量は微々たるもの。お家で当たり前のように使っている電気を作るには、相当なエネルギーがいることを勉強しました！

写真の数字は1日に一軒で使う電気を、自転車で発電しようとする、必要な時間なんだって！

毎月の『エコキッズ』育成の講座では、体験して楽しみながら勉強することを目標に、小学生向けに開催しています。親子で楽しく参加できる講座にもなっております。ぜひご参加ください！